



上南だより

令和8年 6月30日 第4号

江戸川区立上一色南小学校

「あかるく」「かしこく」「なかよく」「たくましく」

【レジリエンス】

校長 三田 智

6月30日(火)朝6時30分、私はこの巻頭言を書き始めました。サッカーのワールドカップ2026「決勝トーナメント1回戦 対ブラジル戦」を見終えて、学校にきました。結果は、【1-2】で敗北…。前半に先制点を奪い、【1-0】で折り返したものの、後半に2失点、特に2点目はアディショナルタイムにとられる…。という形で日本は本大会から姿を消す結果になりました。私的な話になりますが、1993年『ドーハの悲劇』の頃から30年以上日本のサッカーを見続けてきた私は、今朝のゲーム・結果を見て、様々な想いが頭の中を巡っています。

その中で、今、私の中で一番思い浮かんでいる言葉が【**レジリエンス**】です。では、なぜ私が【レジリエンス】という言葉の思い浮かべたのか…。この言葉の意味を調べると、以下のように説明されています。

逆境や困難に直面した時、その状況に折れずに「適応」し、元の状態やよりよい状態に「回復」していく力

つまり、【レジリエンス】というのは、「**しなやかな適応力・回復力**」だと言えます。前述の『ドーハの悲劇』以降、日本サッカー界は、「歓喜」の時もあれば、「どん底に突き落とされた」時もありました…。これは、『**人生**』も同じです。決していい時ばかりではない、苦しい時もある。自分では精一杯努力したつもりでも、自分が望む結果が得られない時もある。そんな時、この【**レジリエンス**】が必要になってくると私は思っています。自分の思いどおりにならなかった時、ともすると、言い訳をしたり、誰かのせいにして、環境のせいにして、自分自身ではなく「他責思考」に陥りがちになるものです。そんな中、今日のゲーム終了直後、今大会「10番」を付けた堂安選手は、まだ自分自身の気持ちが整理しきれていないだろうに、このようにコメントしていました。

力不足ですね…。応援してくれた方々に申し訳なく思っています。すばらしいサポートをしてくださった日本の皆さんに感謝します。これからも選手たちは【**前**】を向いてやっていきます。(一部抜粋)

私自身もとても悔しい思いで見えていましたが、この堂安選手のコメントに【**潔さ**】と【**レジリエンス**】をひしひしと感じました。私自身も今後の人生、いろいろ難しい状況に直面することがあると思いますが、「他責思考」ではなく、「**しなやかな適応力と回復力**」を鍛え、その状況を乗り越えていきたい…と改めて思いました。

子どもたちにも、すぐに立ち直れなくてもいい、時に立ち止まってもいい、一時休憩してもいい、でも、長期的には【**レジリエンス**】を身に付け、自分自身の人生を切り拓いていってほしい…という想いを伝えていきたいと思います。

1学期も残すところ、あと13日となりました。今年度は数年ぶりに梅雨らしい天候が続いており、思うように「水泳・水遊び」の学習が進んでいない状況がありますが、各学年、1学期の学習・生活の「まとめ」をしっかりと行い、夏休みに入れるよう学校全体で指導を進めてまいります。今後急速に暑くなることも予想されますので、御家庭におかれましても、お子さんの体調管理等にお力添えをいただきたく存じます。7月もどうぞよろしくお願いいたします。

◆◆ 7月の行事予定 ◆◆

日	曜日	主な行事
1	水	※B時程 音楽集会 避難訓練（不審者対応）
2	木	※C時程 なかよしタイム 委員会活動
3	金	SOSの出し方に関わる授業（5年） 日光移動教室前日検診（6年）
4	土	
5	日	江戸川っ子 study week 終
6	月	全校朝会 日光移動教室（6年）始
7	火	日光移動教室（6年）
8	水	※B時程 日光移動教室（6年）終
9	木	※6年のみ4時間授業
10	金	※B時程 安全指導日 クラブ活動
11	土	
12	日	
13	月	※B時程 全校朝会
14	火	読み聞かせ とうもろこしの皮むき（1年） 小中連携中学校体験（6年）
15	水	※B時程 児童集会 卒業アルバム個人写真撮影（6年）
16	木	給食 終 着衣泳（5年） 水泳指導 終 サントリー水育授業（4年）
17	金	終業式 全校4時間授業日（12:30頃下校） ※すくすくスクール夏祭り（15時～）
18	土	
19	日	
20	月	海の日
21	火	夏季休業日 始 個人面談①
22	水	個人面談②
23	木	個人面談③
24	金	個人面談④
25	土	
26	日	
27	月	個人面談⑤ 私費会計振替日
28	火	
29	水	
30	木	
31	金	※ 8月31日（月）夏季休業日 終

学校・家庭、ともに力を合わせて

生活指導部

今年の6月は数年ぶりに梅雨らしい天候が続き、なかなかプールに入れない日が続いています。子どもたちも外で遊ぶ機会が減り、エネルギーをもて余している感があります。夏らしい気候が待ち遠しいところです。その反面、夏本番を迎えると、「WBGT値（熱中症指数）」が上昇し、屋外での遊びや学習活動で「熱中症」になるリスクが高くなります。熱中症にならないようにするためには、適度な運動と水分補給、エアコンの温度調節、十分な休養とバランスのよい食事が大切です。御家庭でもお声掛け・御協力をお願いいたします。

さて、生活指導でよく使う「合言葉」があります。例えば、「いかのおすし」「おかしも」「アイコンタクト」「ブタはしゃべる」「一旦止まって右左」「悪魔が来た！かきくけこ」、どれも覚えやすいフレーズです。一体何を呼びかけている合言葉なのでしょうか。ぜひお子さんに聞いてみてください。

学校では、安全に関する指導を、学年に応じて計画的に行っています。御家庭でも、防犯、防災、交通安全などについて繰り返し話し合っていたいただき、『自分の命を自分で守る心構え』をもてるように共に育ててまいりましょう。

そして、学校内だけでなく、校外での子どもたちの安全を守るため、「気付く力」「イメージする力」「判断する力」も高めていきたいと思えます。

最高学年の成長！（6年生の様子）

6年担任

4月から「最高学年」として、1年生のお世話やかなかよし班のリーダー、上南の子まつりの運営など、様々な場面で活躍してきました。

6年生となり、「自分で考えて行動する」ことが5年生の時よりできるようになってきました。今は何をしなければいけないのか、やるべきことに優先順位をつけて活動するなど、先を見通して行動する様子が見られるようになり、成長を感じています。

また、「こころの劇場観劇」では、周りの方の迷惑にならないように電車に乗ったり、交通ルールを守って移動したりと、場所や状況に応じて行動し、「上南のリーダー」として学校の外に出ても立派な態度で学習に臨むことができました。

来週から「日光移動教室」が始まりますが、この3か月間での成長を見ていると安心して行くことができると感じています。日光の自然や歴史を体全体で感じたり、友達との共同生活の中で相手を思いやったりする経験を通して、さらに成長することを楽しみにしています！